



www.philips.com/welcome

JA	ユーザーマニュアル	1
	カスタマサポートと保証	16
	トラブルシューティング & FAQ	19

PHILIPS

目次

1. 重要.....	1
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス.....	1
1.2 表記の説明.....	3
1.3 製品と梱包材料の廃棄.....	4
2. モニタをセットアップする	5
2.1 取り付け.....	5
2.2 モニタを操作する	6
2.3 MultiView	8
3. 画像の最適化.....	10
3.1 SmartImage.....	10
3.2 SmartContrast.....	11
4. 技術仕様.....	12
4.1 解像度とプリセットモード.....	14
5. 電源管理.....	15
6. カスタマサポートと保証.....	16
6.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー.....	16
6.2 カスタマサポートと保証.....	18
7. トラブルシューティング& FAQ.....	19
7.1 トラブルシューティング	19
7.2 一般FAQ	20

1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips モニタを使用するユーザーを対象にしています。モニタを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。モニタの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips 保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電気事故、機械事故につながる可能性があります。

コンピュータモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

取り扱い

- ・ モニターを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- ・ ディスプレイにオイルが付着しないようにしてください。オイルは、ディスプレイのプラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- ・ 通気口に落下する可能性のある物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- ・ キャビネットの通気口を塞がないでください。
- ・ モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。

- ・ 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
- ・ 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。(重要情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照してください。)
- ・ 指定された電源で動作させてください。必ず指定の電源でモニターを操作してください。誤った電圧で使用すると故障の原因となり、火災や感電の原因となります。
- ・ ケーブルを保護してください。電源ケーブルや信号ケーブルを引っ張ったり曲げたりしないでください。モニターやその他の重いものをケーブルの上に置かないでください。ケーブルが損傷した場合、火災や感電の原因となることがあります。
- ・ 操作中、モニタに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- ・ パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以下向きに傾けないようにしてください。-5度下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。
- ・ 操作または輸送中、またLCDを強く打ったり落としたりしないでください。
- ・ モニターの過度の使用は目の不快感を引き起こす可能性があります。ワークステーションにおいて、あまり頻繁ではない長い休憩よりも短い休憩をとることをお勧めします。例えば、50～60分の連続画面使用後の5～10分の休憩は、2時間ごとの15分間の休憩よりも効果が高い可能性があります。一定時間画面を使用している間、以下を行い、目の疲れから目を解放するようにしてください：
 - ・ 長時間画面を注視した後は、さまざまな距離を見てみましょう。

1. 重要

- ・ 作業中に意識的に瞬きをしてみてください。
- ・ ゆっくりと目を閉じ、目をキョロキョロさせて、目をリラックスさせてみましょう。
- ・ 画面をあなたの座高にあわせて、適切な高さや角度にしてみてください。
- ・ 明るさとコントラストを適切なレベルに調整してみましょう。
- ・ 環境照明を画面の明るさに似た明るさに調整し、蛍光灯やあまり光を反射しない表面を避けましょう。
- ・ 症状がある場合は、かかりつけの医師に相談してみましょう。

メンテナンス

- ・ モニタを損傷の可能性から保護するために、LCDパネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
- ・ オイルを主成分とする清浄液は、プラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- ・ 長時間使用しない場合は、電源のプラグを抜いてください。
- ・ 汚れのふき取りには、柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。
- ・ 感電や装置の永久的な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。
- ・ モニタが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- ・ モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。

- ・ 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- ・ モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る環境でモニタを使用してください。
 - ・ 温度：0～40°C 32～104°F
 - ・ 湿度：20～80% RH

焼き付き / ゴースト像に関する重要な情報

- ・ モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。静止コンテンツを表示している場合、定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。
- ・ 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

⚠ 警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

修理

- ・ ケースカバーは専門の修理技術者以外に絶対に開けないでください。
- ・ マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。(重要情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照してください。)
- ・ 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- ・ 直射日光下の車内/トランクにモニタを放置しないでください。

 注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、カスタマケアセンターにお問い合わせください。

1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのブロックにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのブロックには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

 注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムをもっと有効に活用する助けとなるものです。

 注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法に関する情報を示します。

 警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を示します。

警告には代わりの形式で表示され、アイコンが付かない場合もあります。このような場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

 注

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。

又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 -WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the importance of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

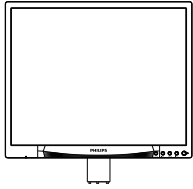
To learn more about our recycling program please visit

<http://www.philips.com/a-w/about/sustainability.html>

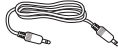
2. モニタをセットアップする

2.1 取り付け

1 パッケージに含まれるもの



Power



* Audio



* VGA



* DVI

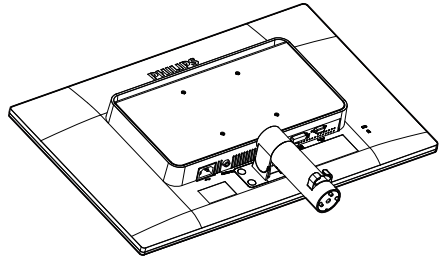
* 国によって異なる

注

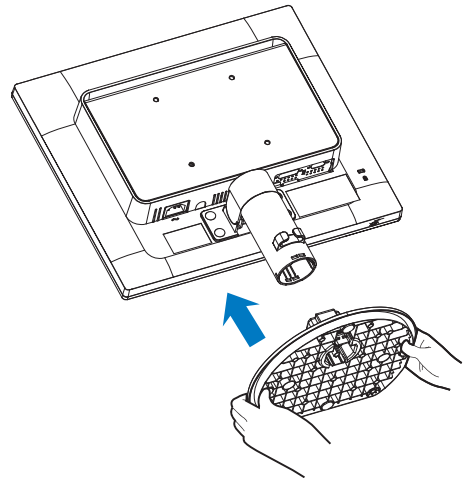
販売する国・地域により付属されるケーブルが異なる場合がございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

2 ベースの取り付け

1. 画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように平らな場所に柔らかい布などを敷いて画面を下にして置きます。

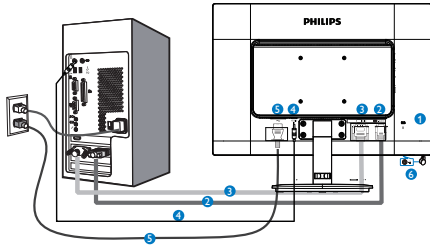


2. 両手でベーススタンドを持ちベーススタンドをベーススタンドにしっかり差し込みます。



2. モニタをセットアップする

3 PC への接続



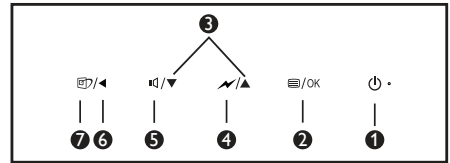
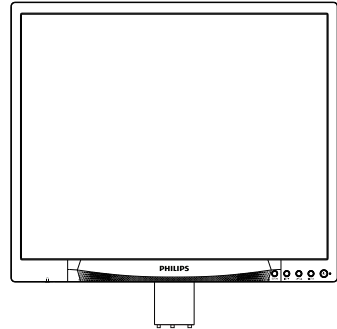
- 1 Kensingtonロック
- 2 VGA入力
- 3 DVI入力
- 4 オーディオ入力
- 5 AC電源入力
- 6 イヤホンジャック

PCへの接続

1. 電源コードをモニターの背面にしっかりと接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、その電源ケーブルを抜きます。
3. モニターの信号ケーブルをコンピュータの背面に付いているビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとモニターの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとモニターの電源をオンにします。モニタに画像が表示されたら、は完了です。

2.2 モニタを操作する

1 コントロールボタンの説明



1		電源をオンまたはオフにします。
2		OSD メニューにアクセスします。または現在の機能を選択します。
3		OSD メニューを調整します。
4		SmartPower 制御レベルを選択します。
5		スピーカー音量を調節します。
6		前の OSD レベルに戻ります。
7		SmartImage ホットキーです。次の 6 つのタイプから選択します: Office (オフィス)、Photo (フォト)、Movie (ムービー)、Game (ゲーム)、Economy (エコノミー)、Off (オフ)。

2. モニタをセットアップする

2 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは？

オンスクリーン ディスプレイ (OSD) は、すべてのフィリップス LCD モニターに装備されている機能です。この機能によって、ユーザーは直接、オンスクリーン指示ウィンドウを介して、画面性能を調整したり、モニター機能を選択することができます。親しみやすいオンスクリーンディスプレイ インタフェースを以下に示します：

Input	VGA	
	DVI	✓
Picture		
Audio		
Color		
Language		
OSD Settings		

コントロールキーの基本および簡単な指示

上図に示される OSD では、モニタのフロントベゼルにある ▲▼ ボタンを押してカーソルを移動し、OK ボタンを押すと選択または変更が確定されます。

OSD メニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください。

Main menu	Sub menu
Input	VGA DVI
Picture	Brightness — 0~100 Contrast — 0~100 SmartResponse — Off, Fast, Faster, Fastest SmartContrast — On, Off Gamma — 1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6 Pixel Orbiting — On, Off
Audio	Volume — 0~100 Stand-Alone — On, Off Mute — On, Off
Color	Color Temperature — 5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K sRGB User Define — Red: 0~100 Green: 0~100 Blue: 0~100
Language	English, Deutsch, Español, Ελληνική, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어
OSD Settings	Horizontal — 0~100 Vertical — 0~100 Transparency — Off, 1, 2, 3, 4 OSD Time Out — 5s, 10s, 20s, 30s, 60s
Setup	Auto H.Position — 0~100 V.Position — 0~100 Phase — 0~100 Clock — 0~100 Resolution Notification — On, Off Reset — Yes, No Information

2. モニタをセットアップする

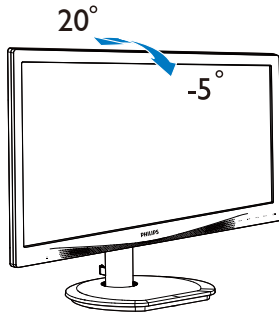
3 解像度アラート

このモニターは、そのネイティブ解像度 1280 × 1024 @ 60 Hz で最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。モニターが異なる解像度で作動しているとき、画面にアラートが表示されます。Use 1280 × 1024 @ 60 Hz for best results (1280 × 1024 @ 60 Hz を使用してください)。

解像度アラートの表示は、OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューの Setup (セットアップ) からオフに切り替えることができます。

4 物理的機能

向度調整



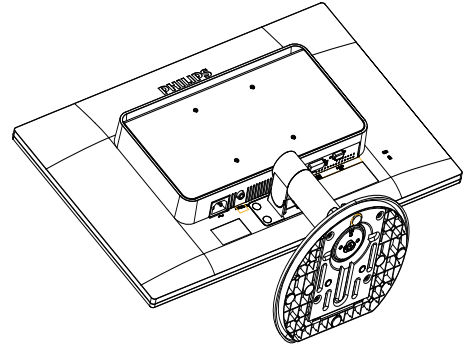
警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

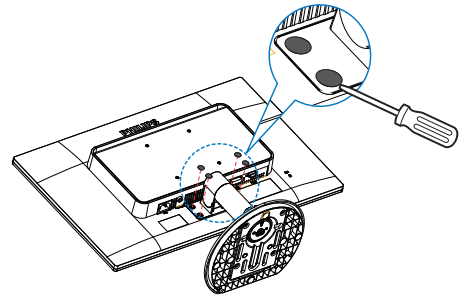
2.3 MultiView

モニターベースの分解を開始する前に、以下の指示に従って、発生する可能性のある損傷や怪我を防止してください。

1. モニタ面を下にして、滑らかな面に置きます。画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように注意してください。

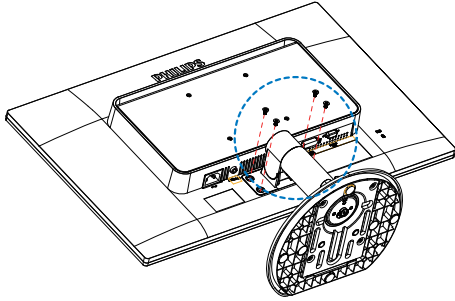


2. マイナスドライバーでヒンジカバーにある目隠し4枚を外します。

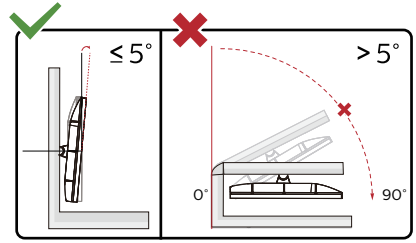
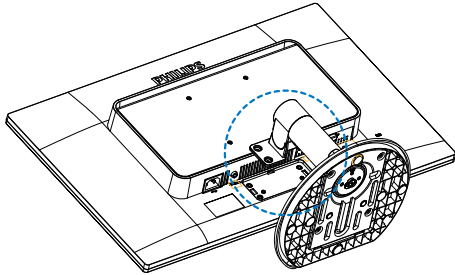


2. モニタをセットアップする

3. ヒンジカバーからネジを外します。



4. ベースアセンブリを取り外します。



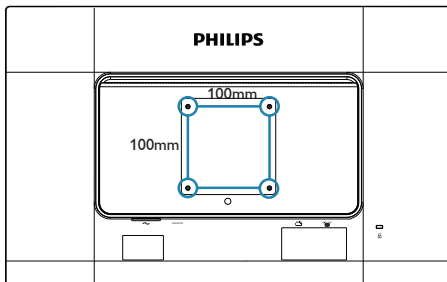
* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

⚠ 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

ⓘ 注

このモニターには100 mm x 100 mm VESA-Compliant の取り付け接合具を使用してください。



3. 画像の最適化

3.1 SmartImage

1 これは何ですか？

SmartImage はさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされて、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImage は最適化された最高のモニターパフォーマンスを発揮します。

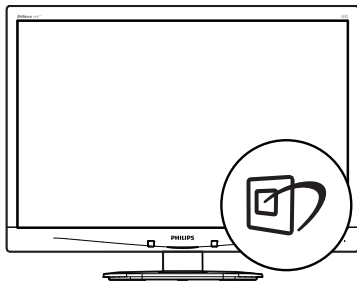
2 必要な理由とは？


SmartImage ソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのモニターの鑑賞体験を向上します。


3 これは、どのように作動するのですか？

SmartImage は画面に表示されたコンテンツを分析する Philips 独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImage は画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては 1 つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

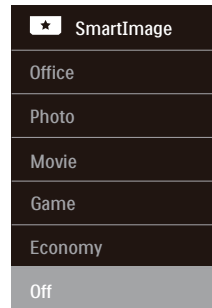
4 SmartImage はどのようにして有効にするのですか？



1.  を押して画面ディスプレイで SmartImage を起動します。

2. ▼▲ を押し続けて、Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)、Off(オフ) を切り替えます。
3. 画面ディスプレイの SmartImage は 5 秒間画面に表示されています。または OK ボタンを押して確認することもできます。
4. SmartImage が有効になっているとき、sRGB スキームが自動的に無効になります。sRGB を使用するには、モニターの前面ベゼルの  ボタンで SmartImage を無効にする必要があります。

次の 6 つのモードを選択できます：
Office(オフィス)、Photo(写真)、
Movie(動画)、Game(ゲーム)、
Economy(エコノミー)、Off(オフ)。



- **Office(オフィス):** テキストを強化して輝度を抑えることで読みやすさを向上し、目の疲れを和らげます。スプレッドシート、PDF ファイル、スキャンされた記事、その他の一般的オフィスアプリケーションで作業しているとき、このモードは読みやすさと生産性を大幅に向上します。
- **Photo(写真):** このプロファイルは彩度、ダイナミックコントラスト、シャープネス強化を組み合わせ、写真やその他の画像を躍動感にあふれる色でくっきりと表示します。アーティファクトが生じたり色がぼやけることはありません。
- **Movie(動画):** 輝度を上げ、彩度、ダイナミックコントラスト、レーザーシャープネスを深め、ビデオの暗い領域を細部まで表示します。明るい領域の色落ちはなく、ダ

2. モニタをセットアップする

イナミックな自然値を維持して究極のビデオ表示を実現します。

- **Game(ゲーム):** 駆動回路上でオンにすると画面で動く物体の応答時間が速くなり、ぎざぎざの縁が減少して、明るいスキームや暗いスキームのコントラスト比が向上します。このプロファイルはゲーマーに最高のゲーム体験を提供します。
- **Economy(エコノミー):** このプロファイルの下で、輝度、コントラストが調整され、毎日のオフィスアプリケーションを適切に展示するためにバックライトを微調整して、消費電力を下げます。
- **Off(オフ):** SmartImageで最適化はされません。

3.2 SmartContrast

1 これは何ですか？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、モニタのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することでクリアで、くっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

2 必要な理由は何？

SmartContrast はコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、見やすいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。モニタの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、モニタの寿命を延ばすことができます。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrast をアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整し、バックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

4. 技術仕様

画像 / ディスプレイ			
モニタパネルの種類	IPS-ADS		
バックライト	LED		
パネルサイズ	19" 幅 (48.3 cm)		
縦横比	5:4		
画素ピッチ	0.293 × 0.293 mm		
SmartContrast	20,000,000:1		
応答時間	14 ms		
SmartResponse time	5ms(GtG)		
最適解像度	1280 × 1024 @ 60 Hz		
表示角度	178° (H) / 178° (V) @ C/R > 10		
画像強調	SmartImage		
表示色	1670 万		
垂直リフレッシュレート	56 Hz - 75 Hz		
水平周波数	30 kHz - 83 kHz		
sRGB	あり		
入出力			
信号入力コネクタ	DVI (デジタル)/VGA (アナログ)		
入力信号	セパレート同期、緑で同期		
オーディオイン / アウト	PC オーディオ入力ヘッドホン出力		
ユーザーインターフェース			
内蔵スピーカー	1.5 W x2		
ユーザーコントロールキー			
OSD 言語	English, Deutsch, Español, Ελληνική, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português Brazil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어		
その他	ケンジントンロック		
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 10/8/8.1/7、Mac OSX		
スタンド			
チルト	-5 / +20		
電源			
オン	20 W(標準)、25 W(最大)		
スリープ (スタンバイモード)	<0,3W		
オフモード	<0,3W		
Modo Ligado (modo ECO)	8W (típ.)		
Alimentação(EnergyStarテスト方式)			
消費エネルギー	AC 入力電圧 @100 V AC、50 Hz	AC 入力電圧 @115 V AC、60 Hz	AC 入力電圧 @230 V AC、50 Hz
通常操作 (標準)	11.98W(標準)	11.93W(標準)	11.93W(標準)
スリープ (スタンバイモード)	<0.3W	<0.3W	<0.3W
オフモード	<0.3W	<0.3W	<0.3W

4. 技術仕様

熱放散*	AC 入力電圧 @100V AC、50 Hz	AC 入力電圧 @115V AC、60 Hz	AC 入力電圧 @230V AC、50 Hz
通常操作	40.85 BTU/時(標準)	40.68 BTU/時(標準)	40.68 BTU/時(標準)
スリープ (スタンバイモード)	< 1.02 BTU/時	< 1.02 BTU/時	< 1.02 BTU/時
オフモード	< 1.02 BTU/時	< 1.02 BTU/時	< 1.02 BTU/時
電源アダプタ	オン: 白、スタンバイ / スリープモード: 白 (点滅)		
電源	AC アダプタ、100-240VAC、50-60Hz		

寸法	
製品 (スタンド付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	404 × 418 × 194 mm
製品 (スタンドなし) (幅 × 高さ × 奥行き)	404 × 346 × 61 mm
梱包サイズ (スタンド付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	465 × 457 × 139 mm 465 × 480 × 159 mm (19S4QAB3/19S4QAW3 FOR JP)
重量	
製品 (スタンド付き)	3.20 kg
製品 (スタンドなし)	2.80 kg
製品 (梱包付き)	4.82 kg 5.80 kg (19S4QAB3/19S4QAW3 FOR JP) kg

環境条件	
温度 (操作時)	0 °C ~ 40 °C
温度 (非操作時)	-20 °C ~ 60 °C
湿度	20 % ~ 80 %

環境	
ROHS 対応	対応
梱包	100 % リサイクル可能
特定物質	100 % PVC BFR を含まない筐体
キャビネット	
色	ブラック / ホワイト
仕上げ	テクスチャ

注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。

4.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

1280 × 1024 @ 60 Hz(アナログ入力)

1280 × 1024 @ 60 Hz(デジタル入力)

2 推奨解像度

1280 × 1024 @ 60 Hz(デジタル入力)

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720×400	70.09
31.47	640×480	59.94
35.00	640×480	66.67
37.86	640×480	72.81
37.50	640×480	75.00
37.88	800×600	60.22
46.88	800×600	75.00
48.36	1024×768	60.00
60.02	1024×768	75.03
44.77	1280×720	59.86
63.89	1280×1024	60.02
79.98	1280×1024	75.03

注

ディスプレイは 1280 × 1024 @ 60Hz の解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。

5. 電源管理

PCにVESA DPM 準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が発見されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

電源管理の定義					
VESAモード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED色
アクティブ	オン	あり	あり	20 W (標準)、 25 W (最大)	白
スリープ (スタンバイモード)	オフ	なし	なし	0.3W (標準)	白 (点滅)
オフモード	オフ	-	-	0.3W (標準)	オフ

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

- ネーティブ解像度: 1280 × 1024
- コントラスト: 50%
- 輝度: 90%
- 色温度: 6500k(完全な白パターンの場合)

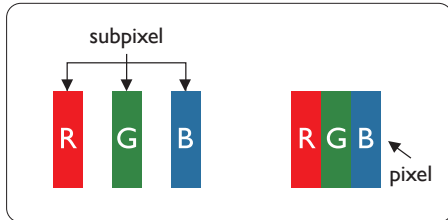
注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

6. カスタマサポートと保証

6.1 Philipsのフラットパネルモニタ 画素欠陥ポリシー

Philips は最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルモニタで使用される TFT モニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philips では保証期間中であれば、欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFT モニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、モニタのサブ画素の 0.0004% を超えただけで欠陥となります。さらに、Philips は特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ

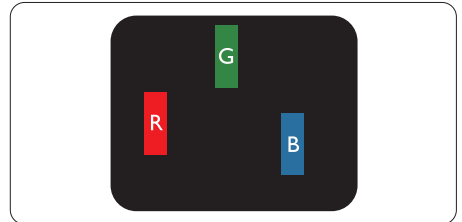
画素のその他の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

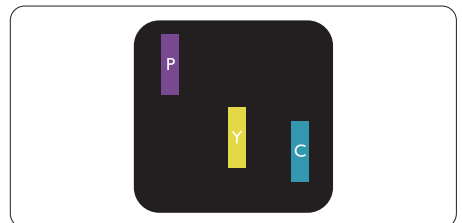
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリがあり、各カテゴリにはいくつかの種類のサブ画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

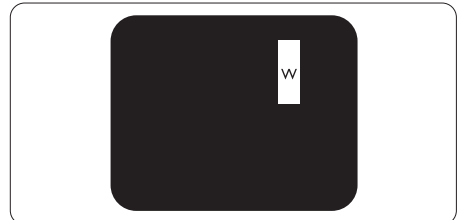


1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素:

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



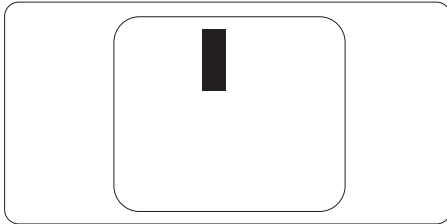
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)。

注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

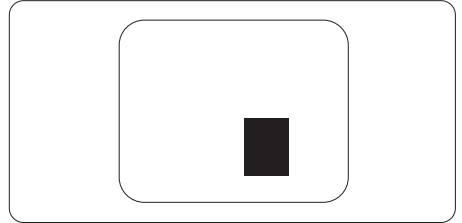
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はともにも目立つため、Philips では画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、Philips フラットパネルモニタの TFT モニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	3
2つの隣接する点灯サブ画素	1
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	0
2つの明るいドット欠陥の間の距離*	>15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	3
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	5つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2つ以下
3つの隣接する暗いサブ画素	0
2つの黒いドット欠陥の間の距離*	>15mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5つ以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5つ以下

注

1. 1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥

6.2 カスタマサポートと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、www.philips.com/support Web サイトにアクセスしてください。以下に一覧した最寄りの Philips カスタマケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。

注

各地域のサービスホットラインについては、規制とサービス情報マニュアルをご参照ください。Philips ウェブサイトのサポートページからご入手いただけます。

7. トラブルシューティング & FAQ

7.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

1 よくある問題

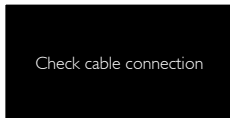
写真が表示されない (電源 LED が点灯しない)

- 電源コードがコンセントとモニタ背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、モニタ前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない (電源 LED が白くなっている)

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニタケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります

画面に次のようなメッセージが表示される



- モニタケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。(また、クイックスタートガイドも参照してください)。

- モニタケーブルに曲がったピンがないか確認してください。
- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

AUTO(自動) ボタンが機能しない

- 自動機能はVGA-Analog (VGAアナログ)モードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注

Auto(自動)機能は、DVI-Digital(DVI デジタル)信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順も行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からモニタの接続を切ってください
- 直ちに、Philipsカスタマサポートに連絡してください。

2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「Auto」(自動)機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto」(自動)機能を使用して、画像を調整してください。

- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto」(自動)機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- 長期間、静止画像を連続的に表示すると、画面に「After-Imaging」または「ゴースト画像」としても知られる「焼き付き」が生じることがあります。「焼き付き」、「After-Imaging」、または「ゴースト画像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。大部分の場合、「焼き付き」、「After-Imaging」または「ゴースト画像」は電源オフの長い期間後に徐々に消えます。
- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- LCDモニターが変化しない静止コンテンツを表示することになっている場合、定期的な画面リフレッシュアプリケーションを常に起動してください。
- スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。こ

れらに起因する故障は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用される液晶の通常の特性です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

「電源オン」ライトが強すぎて、邪魔になる

- OSDのメインコントロールの電源LEDセットアップを使用して、「電源オン」ライトを調整できます。

更なる支援については、重要情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照して、Philips カスタマーサービス担当者に連絡してください。

7.2 一般FAQ

Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「Cannot display this video mode」(このビデオモードを表示できません)というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

A: このモニタの推奨される解像度：
1280 × 1024 @ 60 Hz。

- すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたモニタに接続します。
- WindowsのStart(スタート)メニューで、Settings/Control Panel(設定/コントロールパネル)を選択します。Display(画面)のコントロールパネル内部で、「Settings」(「設定」)タブを選択します。設定タブの下の、「Desktop Area」(デスクトップ領域)とラベルされたボックスで、スライダを1280 × 1024画素に動かします。
- 「Advanced Properties」(詳細プロパティ)を開き、リフレッシュレートを60 Hzに設定し、OKをクリックします。

- コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが1280 x 1024 @ 60 Hzに設定されていることを確認します。
- コンピュータをシャットダウンして、古いモニターを取り外し、フィリップスのLCDモニターを再接続します。
- モニタの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

Q2: モニタの推奨されるリフレッシュレートは何ですか？

A: LCD モニタの推奨されるリフレッシュレートは 60 Hz です。画面が乱れた場合、75 Hz まで設定して乱れがなくなることを確認できます。

Q3: .inf ファイルおよび .icm ファイルとは何ですか？ ドライバー (.inf および .icm) インストールする方法は？

A: これらは、ご利用のモニター用のドライバーファイルです。ご利用のコンピューターは、モニターを初めて設置するとき、モニタードライバー (.inf および .icm ファイル) のインストールを求める場合があります。ユーザーマニュアルの手順に従い、モニタードライバー (.inf および .icm ファイル) を自動的にインストールしてください。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

A: ビデオカード / グラフィックドライバとモニターは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows® Control Panel(コントロールパネル)の下の「Display properties」(画面のプロパティ)で希望の解像度を選択できます。

Q5: OSD を通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

A: K ボタンを押してから、「Reset (リセット)」を押すと、工場出荷時の設定になります。

Q6: LCD 画面は引っ掻き傷に強いですか？

A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。モニターを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q7: モニタ表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？

A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q8: モニタの色設定を変更できますか？

A: はい、次の手順のように、OSD コントロールを通して色設定を変更できます。

- 「OK」を押して、OSD (オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示させてください。
- 「下矢印」を押してオプション「色」を選択してから、「OK」を押し、色設定に入ります。以下に示すとおり3つの設定があります。
 1. Color Temperature(色温度): 5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、11500K の6つの設定があります。5000K 範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤 - 白色調で」と、また 11500K 温度範囲では、「冷たい青 - 白色調」というメッセージが表示されます。
 2. sRGB: これは、標準設定で、異なるデバイス (例えば、デジタルカメラ、モニター、プリンタ、スキャナなど) 間で色が正しく変換されていることを確認します。
 3. User Define(ユーザー定義): ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り(ケルビン度)によって表されます。2004K など低いケルビン温度は赤で、9300K などの高い温度は青です。6504K での中間温度は、白です。

Q9: LCD モニターを PC、ワークステーションまたは Mac に接続できますか？

A: はい、できます。すべての Philips LCD モニタは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

Q10: Philips LCD モニタはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。モニタは Windows 10/8/8.1/7、Mac OSX でプラグアンドプレイに対応しています

Q11: LCD パネルでの画像スティッキング、画像焼き付き、After Image、またはゴースト画像とはなんですか？

A: 長期間、静止画像を連続的に表示すると、画面に「After-Imaging」または「ゴースト画像」としても知られる「焼き付き」が生じることがあります。「焼き付き」、「After-Imaging」、または「ゴースト画像」は LCD パネル技術ではよく知られた現象です。大部分の場合、「焼き付き」、「After-Imaging」または「ゴースト画像」は電源オフの長い期間後に徐々に消えます。

モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。

LCD モニターが変化しない静止コンテンツを表示することになっている場合、定期的な画面リフレッシュアプリケーションを常に起動してください。

警告

スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと「焼き付き」「後イメージ」「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理すること

もできなくなります。これらによる損傷は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

A: LCD モニターは 1280 x 1024 @ 60 Hz のネイティブ解像度で最良の動作をします。表示を最良なものにするために、この解像度を使用してください。

Q13: EDFU について記載された重要な情報マニュアルをどこで入手できますか？

A: 重要な情報マニュアルは、Philips ウェブサイトのサポートページからダウンロードできます。



© 2014 Koninklijke Philips N.V. All rights reserved.

本製品はTop Victory Investments Ltd.またはその関連企業により製造され、市場に届けられたか、Top Victory Investments Ltd. またはその関連企業に代わって製造され、市場に届けられたものです。Top Victory Investments Ltd.は、本製品に関して保証人となります。PhilipsとPhilipsの紋章はKoninklijke Philips N.V.の登録商標であり、ライセンス契約の下で使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: M419SQE1T